

平成29年度に取り組む予算の概要

「暮らし満足No.1のまち中津」
創生元年予算



安心づくり



元気づくり



未来づくり

中津市

一般会計予算

◇予算編成に当たっての基本的な考え方

平成29年度は、「暮らし満足No.1のまち中津」を将来の都市像とした「なかつ安心・元気・未来プラン2017」の施策をスタートさせる大事な年となることから、当プランの方針に沿った施策の積極的な展開に努めました。

一方、現在の財政状況下において、「なかつ安心・元気・未来プラン2017」の施策実現の「礎」となるべく「中津市行政サービス高度化プラン」及び公共施設の適切なマネジメント方針を定めた「中津市公共施設管理プラン」の実行を開始させる年でもあることから、経費節減、事務事業の見直し等にも努めました。

この「攻め」と「守り」の両面を考慮し、限られた財源の中で最大限の効果を発揮するようバランスのとれた予算編成を行いました。

主要施策としては、「なかつ安心・元気・未来プラン2017」の施策の大綱となる「安心づくり」「元気づくり」「未来づくり」の3つの柱に沿った施策を積極的に展開し、

「暮らし満足No.1のまち中津」創生元年予算

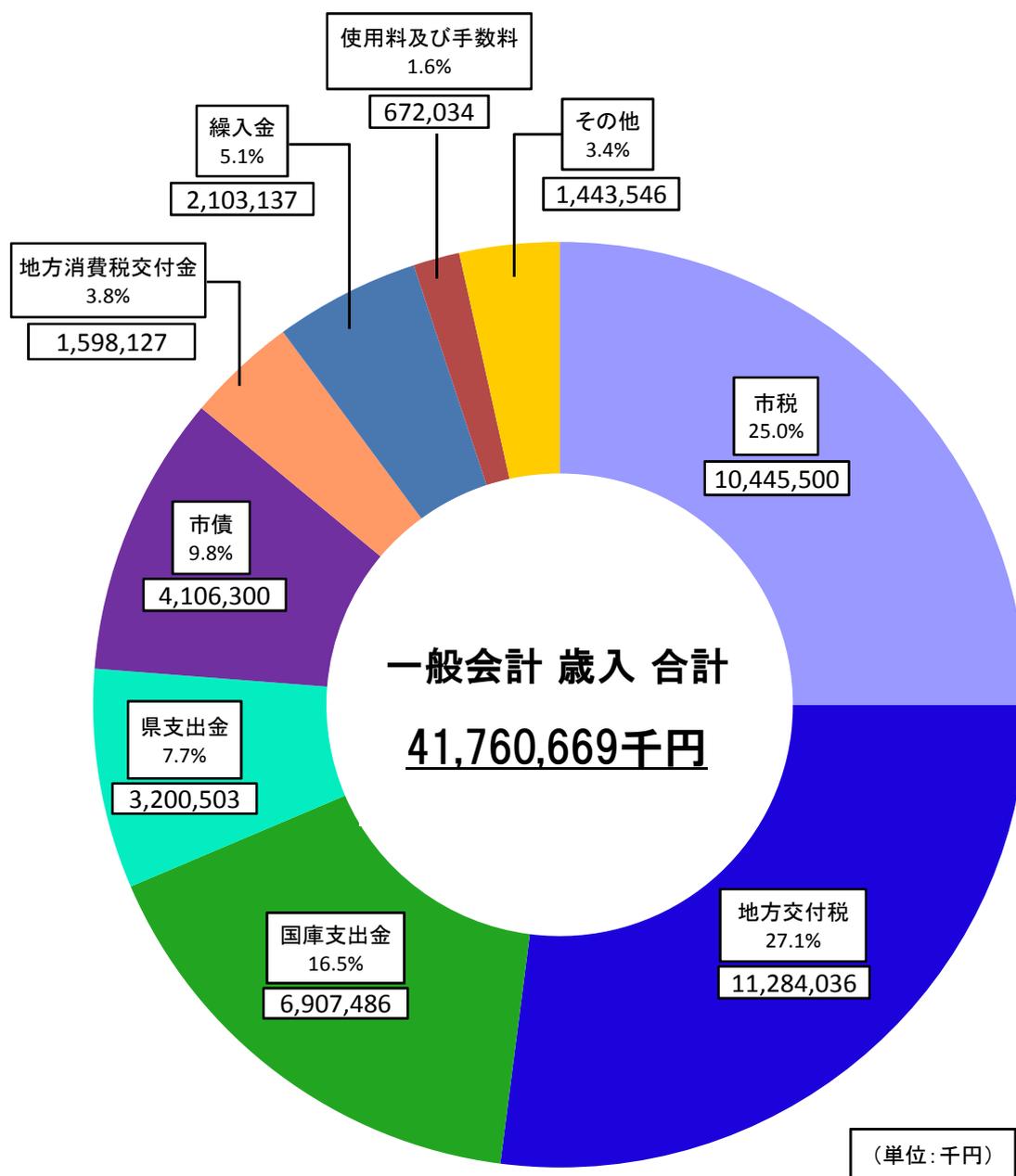
としてまとめました。

(1) 歳入

(単位:千円、%)

款	H29年度予算額	構成比	H28年度予算額	構成比	差引額	伸び率
1 市税	10,445,500	25.0	10,367,304	24.9	78,196	0.8
2 地方譲与税	285,051	0.7	289,273	0.7	△ 4,222	△ 1.5
3 利子割交付金	9,937	0.0	7,500	0.0	2,437	32.5
4 配当割交付金	30,254	0.1	40,268	0.1	△ 10,014	△ 24.9
5 株式等譲渡所得割交付金	17,514	0.1	30,963	0.1	△ 13,449	△ 43.4
6 地方消費税交付金	1,598,127	3.8	1,611,955	3.9	△ 13,828	△ 0.9
7 ゴルフ場利用税交付金	6,551	0.0	8,070	0.0	△ 1,519	△ 18.8
8 自動車取得税交付金	49,875	0.1	33,517	0.1	16,358	48.8
9 地方特例交付金	55,504	0.1	46,659	0.1	8,845	19.0
10 地方交付税	11,284,036	27.1	11,472,111	27.6	△ 188,075	△ 1.6
11 交通安全対策特別交付金	14,671	0.0	14,671	0.0	0	0.0
12 分担金及び負担金	388,232	0.9	423,787	1.0	△ 35,555	△ 8.4
13 使用料及び手数料	672,034	1.6	706,253	1.7	△ 34,219	△ 4.8
14 国庫支出金	6,907,486	16.5	6,936,828	16.7	△ 29,342	△ 0.4
15 県支出金	3,200,503	7.7	2,916,364	7.0	284,139	9.7
16 財産収入	54,170	0.1	55,484	0.1	△ 1,314	△ 2.4
17 寄附金	103,302	0.2	78,302	0.2	25,000	31.9
18 繰入金	2,103,137	5.1	1,754,375	4.2	348,762	19.9
19 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
20 諸収入	428,484	1.1	419,484	1.0	9,000	2.1
21 市債	4,106,300	9.8	4,431,600	10.6	△ 325,300	△ 7.3
合 計	41,760,669	100.0	41,644,769	100.0	115,900	0.3

平成29年度 一般会計歳入予算内訳



その他 内訳

・分担金及び負担金	388,232	・自動車取得税交付金	49,875
・諸収入	428,484	・株式等譲渡所得割交付金	17,514
・地方譲与税	285,051	・ゴルフ場利用税交付金	6,551
・寄附金	103,302	・利子割交付金	9,937
・財産収入	54,170	・交通安全対策特別交付金	14,671
・地方特例交付金	55,504	・繰越金	1
・配当割交付金	30,254		

(2) 歳出

① 目的別歳出の状況

(単位:千円、%)

款	H29年度予算額	構成比	H28年度予算額	構成比	差引額	伸び率
1 議会費	289,276	0.7	289,981	0.7	△ 705	△ 0.2
2 総務費	3,991,635	9.6	3,962,955	9.5	28,680	0.7
3 民生費	15,174,057	36.3	16,477,614	39.6	△ 1,303,557	△ 7.9
4 衛生費	3,070,502	7.4	2,866,865	6.9	203,637	7.1
5 労働費	29,889	0.1	29,195	0.1	694	2.4
6 農林水産業費	2,313,263	5.5	2,132,996	5.1	180,267	8.5
7 商工費	798,982	1.9	533,744	1.3	265,238	49.7
8 土木費	5,530,218	13.3	4,503,350	10.8	1,026,868	22.8
9 消防費	1,137,154	2.7	1,210,322	2.9	△ 73,168	△ 6.0
10 教育費	3,890,657	9.3	3,931,664	9.4	△ 41,007	△ 1.0
11 災害復旧費	4	0.0	13	0.0	△ 9	△ 69.2
12 公債費	5,435,030	13.0	5,606,068	13.5	△ 171,038	△ 3.1
13 諸支出金	2	0.0	2	0.0	0	0.0
14 予備費	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
合計	41,760,669	100.0	41,644,769	100.0	115,900	0.3

◆ 主な目的別歳出の増減要因

[総務費]

- ・防災関係事業費の増 19,192 千円
- ・コミュニティバス運行事業費の増 9,487 千円

[民生費]

- ・養護老人ホーム建設事業費の減 △ 984,217 千円
- ・臨時福祉給付金事業費の減 △ 327,294 千円
- ・児童福祉運営事業費の増 111,128 千円

[農林水産業費]

- ・戦略品目産地強化対策事業費の増 304,080 千円
- ・鳥獣被害対策関係事業の減 △ 46,569 千円
- ・漁港事業費の減 △ 21,609 千円

[商工費]

- ・観光宣伝活動事業費の増 50,147 千円
- ・企業立地促進事業費の増 222,305 千円
- ・西谷農村公園施設整備事業費の減 △ 32,832 千円

[土木費]

- ・永添運動公園整備事業費の増 443,865 千円
- ・公園施設整備事業費(大型遊具整備)の増 77,000 千円

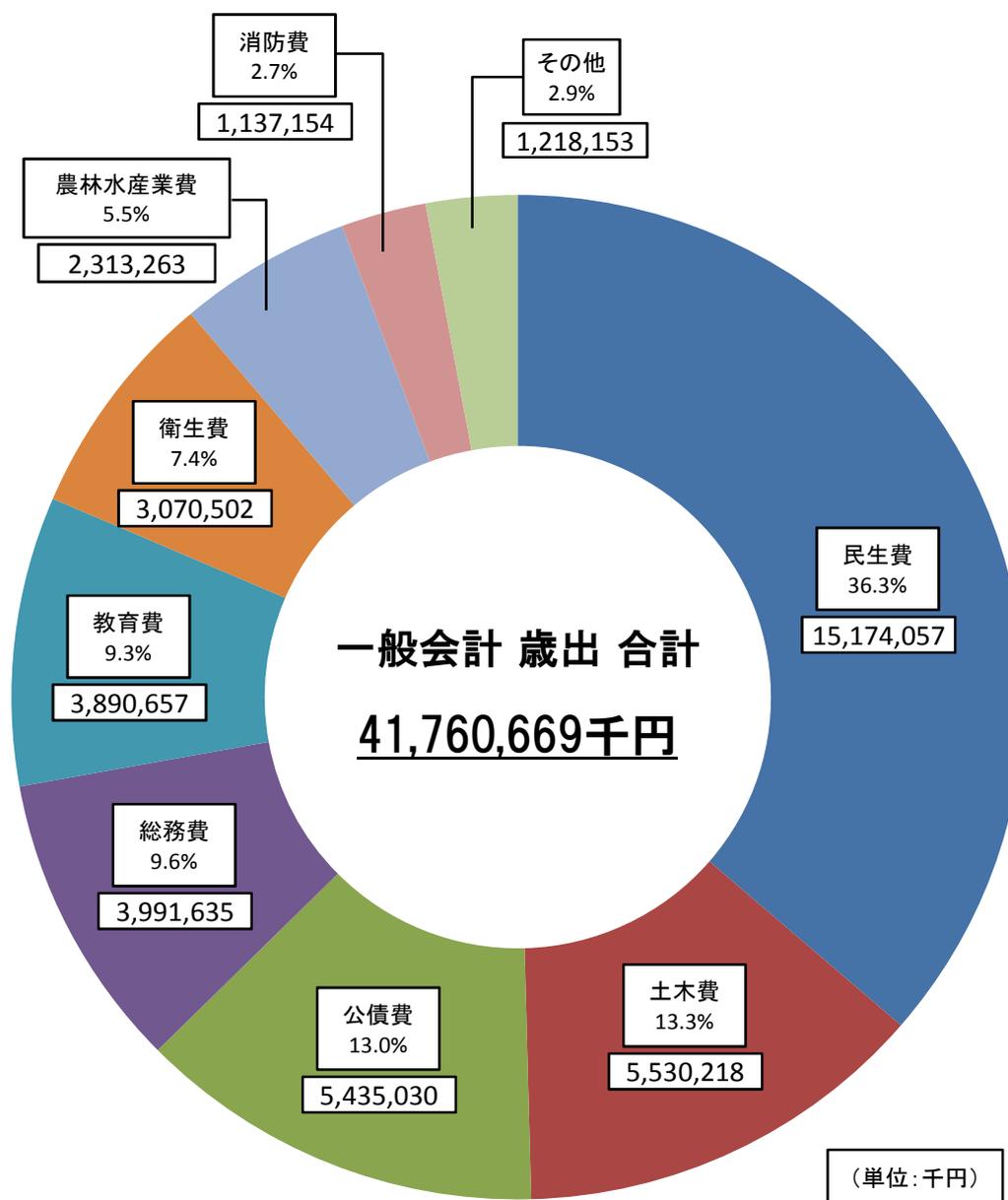
[消防費]

- ・常備消防施設整備事業費の減 △ 45,454 千円

[教育費]

- ・小学校施設空調設置事業費の減 △ 381,425 千円
- ・鶴居小学校校舎新增築事業費の減 △ 221,558 千円
- ・和田コミュニティーセンター(仮称)建設事業費の増 116,622 千円
- ・中津市歴史博物館(仮称)建設事業費の増 448,503 千円

平成29年度 一般会計歳出予算内訳(目的別)



その他 内訳

・議会費	289,276	・労働費	29,889
・商工費	798,982	・諸支出金	2
・災害復旧費	4	・予備費	100,000

②性質別歳出の状況

(単位：千円、%)

区 分		平成 29 年 度		平成 28 年 度		差 引 額	伸 び 率
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
義 務 的 経 費	人 件 費	7,437,674	17.8	7,170,823	17.2	266,851	3.7
	扶 助 費	9,402,203	22.5	9,171,610	22.0	230,593	2.5
	公 債 費	5,434,661	13.0	5,605,697	13.5	△ 171,036	△ 3.1
	小 計	22,274,538	53.3	21,948,130	52.7	326,408	1.5
消 費 的 経 費	物 件 費	5,728,052	13.7	5,701,894	13.7	26,158	0.5
	維 持 補 修 費	343,087	0.8	310,095	0.7	32,992	10.6
	補 助 費 等	2,189,230	5.3	2,308,841	5.5	△ 119,611	△ 5.2
	小 計	8,260,369	19.8	8,320,830	19.9	△ 60,461	△ 0.7
投 資 的 経 費	普 通 建 設 事 業 費	6,224,830	14.9	6,217,297	15.0	7,533	0.1
	補 助	3,886,235	9.3	3,278,412	7.9	607,823	18.5
	単 独	2,338,595	5.6	2,938,885	7.1	△ 600,290	△ 20.4
	災 害 復 旧 事 業 費	4	0.0	13	0.0	△ 9	△ 69.2
	補 助	1	0.0	2	0.0	△ 1	△ 50.0
	単 独	3	0.0	11	0.0	△ 8	△ 72.7
	小 計	6,224,834	14.9	6,217,310	15.0	7,524	0.1
	そ の 他	積 立 金	119,305	0.3	270,299	0.7	△ 150,994
投資及び出資金	232,457	0.6	114,892	0.3	117,565	102.3	
貸付金	57,051	0.1	66,551	0.2	△ 9,500	△ 14.3	
繰出金	4,492,115	10.8	4,606,757	11.1	△ 114,642	△ 2.5	
予備費	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0	
小 計	5,000,928	12.0	5,158,499	12.4	△ 157,571	△ 3.1	
合 計		41,760,669	100.0	41,644,769	100.0	115,900	0.3

◆主な性質別歳出の増減要因

〔人件費〕

- ・職員給の増 185,297 千円

〔扶助費〕

- ・障害福祉サービス給付費の増 39,318 千円
- ・生活保護扶助費の増 28,517 千円
- ・児童福祉運営費の増 125,086 千円

〔補助費〕

- ・臨時福祉給付金の減 △ 298,500 千円
- ・企業立地促進助成金の増 222,305 千円

〔普通建設事業費〕

- ・中津市歴史博物館(仮称)建設事業費の増 448,503 千円
- ・永添運動公園整備事業費の増 442,240 千円
- ・和田コミュニティーセンター(仮称)建設事業費の増 116,622 千円
- ・養護老人ホーム建設事業費の減 △ 908,691 千円

平成29年度 一般会計歳出予算内訳(性質別)



その他 内訳

・維持補修費	343,087	・補助費等	2,189,230
・災害復旧費	4	・積立金	119,305
・貸付金	57,051	・投資及び出資金	232,457
・予備費	100,000		

平成29年度予算の主要施策

～『暮らし満足 No.1のまち中津』創生元年予算～

1. 安心づくり

●医療・保健の充実

- ◇学童フッ化物洗口事業〔460万円〕
※H29より、旧下毛地区の小学校では学校にて実施します。

- ◇初期救急在宅当番医制事業医師会委託料〔780万円〕
- ◇二次救急病院群輪番制病院運営事業医師会委託料〔3,122万円〕
- ◇予防接種委託料〔2億9,152万円〕
※H28よりB型肝炎予防接種、ロタ・ムンプスワクチン接種の助成をしています。

- ◇不妊治療費助成事業〔1,000万円〕
- ◇【拡大】成人保健対策事業〔8億9,277万円〕
※H29より、胃がんリスク検診(ABC検査)を追加実施します。
- ◇子ども医療費助成事業〔2億4,315万円〕
- ◇病院事業会計負担金〔1億2,629万円〕…小児救急医療に要する経費ほか
- ◇病院事業会計補助金〔1億3,355万円〕…医師確保対策等に関する経費ほか
- ◇【拡大】おおいた地域医療支援システム構築〔1,675万円〕
- ◇こんにちは赤ちゃん訪問事業〔221万円〕

●高齢者福祉と活躍の場づくり

- ◇老人クラブ助成事業〔736万円〕
- ◇高齢者生きがい活動支援通所事業〔396万円〕
- ◇緊急通報体制等整備事業〔656万円〕
- ◇認知症支援事業〔122万円〕
- ◇【拡大】元気！いきいき☆週一体操教室〔889万円〕…《介護保険事業特別会計》



※市民自らが主体的に介護予防に取り組むための仕組みづくりとして「元気！いきいき☆週一体操教室」の増設を図り、市民の健康寿命の延伸に寄与します。

- ◇【新規】在宅医療・介護連携支援センター事業〔105万円〕
…《介護保険事業特別会計》
※在宅医療と介護の切れ目ない連携を支援する相談窓口を設置します。

- ◇【新規】地域リハビリテーション活動支援事業〔274万円〕
…《介護保険事業特別会計》
※介護予防プラン作成者及び介護事業サービス事業者の人材育成、資質向上を支援します。

- ◇孤立ゼロ訪問事業〔1,500万円〕…《介護保険事業特別会計》
- ◇【新規】福祉的交通弱者支援事業〔1,538万円〕
※高齢で身体的要因かつ収入面から公共交通機関を利用できない方への外出支援としてタクシーチケットを給付します。
- ◇【新規】田舎困りごとサポート事業〔3,072万円〕

- ※中山間である旧下毛地域の過疎地域の課題解決に向け、支所管内を巡回し住民の困りごとを聞き、
 - ①行政手続きの代行など
 - ②関係機関との連絡調整業務
 - ③コミュニティバス運行ルートの支障木除去業務
 - ④その他住民への応援業務
 を行います。



●子ども・子育て支援の充実

- ◇【新規】子育て世代包括支援センター設置〔587万円〕
※H29より、乳幼児が健やかに成長・発達できるよう、妊婦期から子育て期までにわたる切れ目のない総合的支援を目的とした「子育て世代包括支援センター」を設置します。
- ◇【新規】子どものインフルエンザ予防接種助成〔1,500万円〕

- ※H29より、予防医療の観点から未就学児から中学生までを対象にインフルエンザ予防接種の助成を開始します。



- ◇【新規】子どもいきいきプレイルーム整備事業〔4,000万円〕
※みんなが子育てしたくなるまちづくりの取り組みです。
親子が集う場として、中心市街地の大型商業施設に雨の日でも遊ぶ事が出来る屋内遊び場を設置します。
- ◇【新規】ダイハツ九州スポーツパーク大貞大型遊具整備事業〔7,700万円〕
※みんなが子育てしたくなるまちづくりの取り組みです。
親子が集う居場所づくりとして、環境が整ったダイハツ九州スポーツパーク大貞に、大型遊具を整備します。



イメージ図
(北九州市 元気のもり)



イメージ図
(ダイハツ九州スポーツパーク大貞)

- ◇中津にこにこ保育支援事業〔1,554万円〕
- ◇放課後児童健全育成事業（児童クラブ）〔1億5,030万円〕
- ◇放課後児童健全育成事業（長期休業期間）〔1,174万円〕
- ◇【拡大】利用者支援事業〔431万円〕
 - ※保育等、子育てに関する悩み事等の総合的な窓口を設置し、必要に応じ相談・助言等に応じるため、心理士を配置します。
- ◇【拡大】児童福祉運営事業〔25億8,495万円〕
 - うち保育士処遇改善分〔8,000万円〕
 - ※国の「ニッポン1億総活躍プラン」に基づき、保育士確保のため、保育士の処遇を改善します。
- ◇児童扶養手当事業〔4億6,536万円〕
- ◇地域子育て支援拠点事業〔3,376万円〕
- ◇ファミリー・サポート・センター事業〔227万円〕
- ◇子育てほっとクーポン活用事業〔2,565万円〕
- ◇ひとり親家庭医療助成事業〔6,890万円〕
- ◇【新規】大幡児童クラブ施設整備事業〔4,754万円〕
- ◇【新規】私立保育所整備補助金〔1億4,753万円〕
- ◇【新規】認定こども園整備補助金〔1億2,145万円〕



●障害者の自立支援

- ◇【新規】福祉的交通弱者支援事業〔390万円〕
 - ※身体的要因かつ収入面から公共交通機関を利用できない方への外出支援としてタクシーチケットを給付します。
- ◇【拡大】地域活動支援センター事業〔847万円〕
 - ※現在の2ヶ所に加え、相談支援専門員を配置した支援センターを1ヶ所新設します。
- ◇【拡大】相談支援センター事業〔2,827万円〕
 - ※教育福祉センター内で実施しています福祉相談室を、24時間電話対応し、より専門的で、利用しやすく、スピーディーな相談窓口である基幹相談支援センターとして設置します。
- ◇【新規】訪問入浴サービス事業〔400万円〕
- ◇重度心身障害者給付事業〔1億4,114万円〕
- ◇障害者・児生活用具給付事業〔2,183万円〕
- ◇障害福祉サービス等給付事業〔16億1,202万円〕
- ◇障害者自立支援医療給付事業〔1億9,015万円〕

●地域コミュニティの活性化

- ◇【拡大】地域おこし協力隊活動事業〔4,768万円〕



※本耶馬溪地区と耶馬溪地区に地域おこし協力隊員1名を増員します。また、道の駅耶馬トピア内にあるふるさと塾を改装し、地域の情報発信基地としてカフェ事業を展開します。

- ◇集落支援員活動事業〔822万円〕
- ◇買い物支援事業（みんなのお店やまくに）〔800万円〕
- ◇【新規】サロン設置事業〔35万円〕…《介護保険事業特別会計》
 - ※高齢者が集うサロンの設置に対し助成します。
- ◇【拡大】住民型有償サービス事業〔116万円〕
 - ※地域住民同士で高齢者等の困りごと支援を行う住民型有償サービスの立ち上げに要する助成を拡充し、サービス継続の安定化を図るため、運営に要する経費を助成します。
- ◇今津地区活力活性化対策事業〔442万円〕

- ◇耶馬溪地域買物支援事業〔408万円〕
- ◇【新規】耶馬溪アクアパーク水上スキー専用艇購入〔1,384万円〕
- ◇【新規】コアやまくにスケート場製氷車購入〔2,311万円〕



●災害に強い安全なまちづくり

- ◇防災啓発事業（自主防災組織活動補助金等）〔411万円〕
- ◇【新規】防災情報伝達・配信システム導入事業〔688万円〕
 - ※スマートフォン、ケーブルテレビ自主放送チャンネルのデータ放送にて災害情報の伝達、配信を開始します。また、防災に特化したポータルサイトを製作し、災害情報の迅速な伝達を図るとともに、市民の防災に関する知識、意識の啓発を行います。
- ◇防災管理事業（非常食等の計画的備蓄）〔451万円〕
- ◇馬溪橋周辺整備活用マスタープランに基づく防災拠点整備事業〔143万円〕

●安心して暮らせるまちづくり

- ◇【拡大】女性消防団員見守り支援事業〔344万円〕
 - ※見守り隊としての女性消防団員を24名から30名に増員します。
- ◇安心パトロール事業〔1,460万円〕
- ◇【新規】危険個所等撤去事業〔30万円〕
- ◇【新規】危険空家等除却事業〔300万円〕
- ◇【新規】高瀬住宅建替事業〔1,996万円〕

2. 元気づくり

●企業誘致と地場企業の育成

- ◇【拡大】就職説明会開催事業〔131万円〕
- ◇【新規】勤労者資格取得支援事業補助金〔100万円〕
 - ※中小企業のニーズに沿った技術力向上のため、地元企業勤務者等に対し、仕事に役立つ資格取得に要する費用の一部を助成します。
- ◇【新規】中山間地域創業支援事業補助金〔300万円〕
 - ※中山間地域の活性化も兼ね、旧下毛地区で起業する者に対し、初期投資に要する費用の一部を助成します。
- ◇企業立地促進事業（企業立地促進助成金）〔2億2,231万円〕
- ◇ジョブカフェ若年者就職支援事業〔301万円〕
- ◇クルーズ船歓迎事業〔283万円〕

●一次産業振興・六次産業化

- ◇【新規】地域農業経営サポート機構育成事業（農業公社）〔1,320万円〕
- ◇戦略品目産地強化対策事業〔3億円〕
- ◇【新規】果樹振興対策補助金〔500万円〕
 - ※中津市の果樹産地の維持・育成を図るため、果樹農家への農業機械、施設の導入に対する費用の一部を助成します。
- ◇なかつ6次産業創生事業〔1,865万円〕
- ◇新規就農総合支援事業〔1,149万円〕
- ◇畜産振興総合対策事業〔552万円〕
- ◇家畜診療所運営事業〔2,545万円〕
- ◇カキ養殖振興事業〔447万円〕

◇【新規】水産物ブランド化・販路拡大事業〔1,200万円〕

※ 漁業振興や漁業者の所得向上を目的として、中津特産のカキ、アサリ、ハモ等の水産物のブランド化及び販路拡大を図ります。



◇中津市産材利用住宅促進事業補助金〔3,000万円〕

◇鳥獣被害対策関係事業〔4,882万円〕

●山国川上下流域を結ぶ観光振興

◇【新規】メイプル耶馬サイクリングロード活性化事業〔917万円〕

※中津耶馬溪観光の更なる魅力を向上させ、観光誘客を図ります。
また、外国人サイクリストの誘客等インバウンド対策を行います。

◇八面山観光振興事業〔570万円〕

※日本夜景遺産に認定された八面山の観光施設整備やパンフレット等を作成し観光誘客を図ります。



◇【新規】猿飛千壺峡整備事業〔777万円〕

◇豊の国千年ロマン観光協議会負担金〔389万円〕

◇中津・豊後高田・宇佐3市連携観光誘客事業〔30万円〕

●移住促進

◇移住・定住支援事業〔1,112万円〕

※移住・定住促進を図り、H28より空き家の家財等の処分に要する費用を助成しています。

●まちなぎわづくり

◇【新規】商店街空き店舗活用事業補助金〔400万円〕

※商店街の魅力の向上及び活性化を目的として、商店街の空き店舗を活用するために改修する費用の一部を助成します。

◇ロケツーリズム推進事業〔200万円〕

●文化・スポーツの振興

◇【新規】東京オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップ
事前キャンプ地誘致事業〔563万円〕

※キャンプ地誘致の実現に向けて誘致活動や機運醸成を目的としたイベントを開催します

◇【新規】国民文化祭事業〔300万円〕

※H30に大分県で開催される「第33回国民文化祭・おおいた2018」に向けたイベントを開催するなど機運醸成を図ります。

3. 未来づくり

●学びたい教育のまちづくり

◇【新規】学びに向かう中津っ子支援事業〔1,256万円〕

※子ども達の将来の夢や希望を実現させるために学力向上は必要です。そのために、子どもたちの学びを支える補充学習やグローバルな人材育成などに積極的に取り組みます。

- ・夏休みを短縮し「学びのススメ塾」を拡充
- ・APUの学生との交流
- ・ジュニアグローバルリーダー研修 など



◇英語指導助手招致事業〔5,395万円〕

◇【拡大】学校図書館司書、特別支援教育補助員、学力向上学習補助員の設置
〔1億3,492万円〕

※学校図書館司書23→25名
特別支援教育補助員54→58名
学力向上学習補助員11→12名

◇スクールソーシャルワーカー活用事業〔321万円〕

◇特色のある学校づくり補助金〔352万円〕

◇小1プロブレム対策推進事業〔55万円〕

◇鶴居小学校施設長寿命化改良事業〔716万円〕

◇豊陽中学校施設大規模改造事業〔1,042万円〕

●生涯学習・産業教育の推進

◇地域協育振興プラン推進事業〔2,122万円〕

◇【新規】職人フェスティバル事業〔50万円〕

※生徒児童のキャリア教育・職場体験を目的とした「職人フェスティバル」の開催に協力します。

◇和田コミュニティーセンター（仮称）整備事業〔1億1,913万円〕

◇人権教育研究推進事業〔115万円〕

◇中津市歴史博物館（仮称）建設事業〔4億4,850万円〕



●環境の保全

◇【新規】環境基本計画・地球温暖化対策実行計画の策定〔1,302万円〕

◇【拡大】水洗化率の向上〔484万円〕

※生活排水対策として、公共下水道及び農業集落排水に繋ぎ込む経費の一部を助成します。

●インフラの整備・維持

◇下池永西大新田線外1線道路改良事業〔8,065万円〕

◇八面山線道路改良事業〔3億4,730万円〕

◇万田沖代線道路改良事業〔9,730万円〕

◇宮永角木線街路事業〔2億600万円〕

◇コミュニティバス運行事業（三保線）〔1,282万円〕

◇コミュニティバス運行事業（豊前中津線）〔313万円〕

◇コミュニティバス運行事業（各支所）〔3,602万円〕

◇地方バス路線維持事業〔4,191万円〕

款	—	項	—	事業区分	新規	拡大	継続	(単位:千円)
事業名	高齢者福祉の充実							
政策(4つの柱)	安心づくり	高齢者福祉と活躍の場づくり						
担当部局・所属	福祉部	介護長寿課・社会福祉課						

◇高齢者福祉の充実について

- 高齢化社会が進展する中、中津市では高齢者福祉の充実及びいつまでも元気でいられる環境づくりに取り組み、「なかつ安心・元気・未来プラン2017」における「高齢者の福祉と活躍の場づくり」を実現します。
- 平成29年度当初予算におきましては、「なかつ安心・元気・未来プラン」実現に向け、積極的な事業の展開を図り【新規】【拡大】事業を予算計上しました。
- 同時に、新規・拡大事業の積極的な展開に必要な財源確保について、個々の事業内容の精査や今後の財政負担見込などを勘案し、事業の見直し等も行いました。

①【新規】在宅医療・介護連携支援センター設置事業 ▶ 新

予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
1,046			612			231

【事業の概要】

在宅医療・介護連携支援センターを設置し、コーディネーターを配置することで、医療・介護関係者の連携を支援し、切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制を構築します。

②【拡大】孤立ゼロ訪問事業<<介護保険事業特別会計>> ▶ 増

予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
15,000			5,850	2,925		3,300

【事業の概要】

介護保険サービス及び高齢者福祉サービスを利用していない一人暮らしの高齢者の自宅を訪問し、聞き取り調査を行い、介護保険サービスや定期的な見守りが必要な方に円滑なサービスの提供等を実施します。H28は75歳以上が対象、H29は65歳以上を対象として拡大します。

③【新規】福祉的交通弱者支援事業 ▶ 新

予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
15,380						

【事業の概要】

高齢で身体的要因かつ収入面から公共交通機関を利用できない方への外出支援としてタクシーチケット12,000円分(500円×24枚)を給付します。

対象者：中津市に住居登録、市民税非課税世帯に属す、要介護1～5の方

④【新規】地域介護予防活動支援事業<<介護保険事業特別会計>> ▶ 新

予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
350			131			175

【事業の概要】

地域の介護予防・健康寿命延伸を目的とし、ボランティアが開催する地域サロンに対して活動費の一部として50,000円を助成します。

対象：空き家等を利用して週1回以上サロンを開催し、食事の提供と10分以上の体操を実施していること



⑤【拡大】住民型有償サービス事業 ▶ 増

予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
1,160						1,160

【事業の概要】

住民型有償サービス事業の新規立上げ時の補助金として上限300,000円(H28 120,000円)、運営の補助金として上限80,000円(新規)を拡大して助成します。

住民型有償サービスとは
地域に居住する地域住民がスタッフとなり、
同じ地域に住む高齢者等の住人の困りごと
(家事援助、外出援助 ほか)を低料金で請
け負い、地域住民同士での助け合い、支え
合うことを目的とします。



⑥【拡大】「元気！いきいき☆週一体操」事業<<介護保険事業特別会計>> ▶ 増

予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
8,893		3,334			4,448	1,111

【事業の概要】

市民自らが主体的に介護予防に取り組むためのシステムづくりとして「元気！いきいき☆週一体操」事業を市内各地区に拡大します。



【目標】現在6ヶ所から20ヶ所へ拡大

⑥【新規】田舎困りごとサポート事業 ▶ 新

予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
30,720						30,720

【事業の概要】

P20参照

⑦【縮小】長寿祝金事業 ▶ 減

予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
13,960						13,960

【事業の概要】

高齢化による受給対象者の増加に伴う敬老祝金支給額の推移を考慮する中で、支給対象者、金額を見直しすることにより財源を確保し、高齢者の多様なニーズに応えられる施策を展開及び更なる高齢者福祉の増進・充実化を図ります。よって、敬老祝金から長寿祝金へ変更します。

現行制度

区分	人口	金額	計
85歳以上	4,138	10	41,380
合計(A)			41,380

平成29年度

区分	人口	金額	計
85歳	589	10	5,890
90歳	366	20	7,320
100歳	15	50	750
合計(B)			13,960
(B) - (A)			△ 27,420

平成30年度以降

区分	人口	金額	計
90歳	356	20	7,120
100歳	19	50	950
合計(C)			8,070
(C) - (A)			△ 33,310

2017 なかつ・子育て“安心リレー”プラン (子ども関連施策のパッケージ化)

サポート内容	2016施策 満足ランク	結婚	妊娠 出生前	出産	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6-8	9-11	12-14	15-17	担当部署
				➡			乳幼児期				就学期				
① 運命の出会いをサポート															
婚活パーティーの開催→成婚の祝品贈呈		☆													地域振興・広聴課
② 妊娠・出産・乳幼児の成長発達をサポート															
NEW 子育て世代包括支援センターの設置			☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆					地域医療対策課
特定不妊治療費の助成		☆	☆												〃
NEW 20歳までの母子健康手帳の交付			☆												〃
妊婦の健康診査・妊産婦の訪問指導			☆												〃
ママパパクラスの開催			☆												〃
妊婦や赤ちゃんの健康相談の実施			☆	☆	☆	☆									〃
地域周産期母子医療センターの運営			☆	☆	☆										市民病院
小児救急センターの運営	👑			☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
未熟児養育医療の助成				☆											地域医療対策課
こんにちは赤ちゃん訪問の実施				☆											〃
予防接種の実施・任意予防接種の助成				☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆			〃
乳幼児の健康診査・発達相談会の実施				☆	☆	☆	☆	☆	☆						〃
離乳食講習会の開催				☆	☆										〃
乳幼児救急講習会の開催				☆	☆	☆	☆	☆	☆						〃
乳幼児むし歯予防教室の開催				☆	☆	☆	☆	☆	☆						〃
母子保健推進員とふれあい遊びで楽しもう会の開催				☆	☆	☆	☆	☆	☆						〃
フッ化物塗布・フッ化物洗口の実施					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆			〃
食育の推進				☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
③ 仕事と子育ての両立をサポート															
保育所・認定こども園での保育	👑				☆	☆	☆	☆	☆	☆					保育施設運営室
幼稚園での延長保育									☆	☆					学校教育課
放課後児童クラブの利用	👑										☆	☆			子育て支援課
長期休業時の児童クラブの開設											☆	☆			〃
④ 子育ての困りをサポート															
病後児の保育					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆			子育て支援課
保育所での一時預かり					☆	☆	☆	☆	☆	☆					〃
子育て支援短期利用事業(ショートステイ)					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
ファミリーサポートセンター					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
⑤ 親子の“おでかけ”をサポート(“遊び”や“なかまづくり”)をサポート)															
児童館の整備					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	子育て支援課
桜っ子広場など地域子育て支援センター					☆	☆	☆	☆	☆	☆					〃
NEW 大型の屋内遊びの空間開設					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆			〃
児童遊園、都市公園など屋外公園施設					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		都市整備課
愛育研究センターのイベント					☆	☆	☆	☆	☆	☆					子育て支援課
子育てサークルや母親クラブの活動					☆	☆	☆	☆	☆	☆					〃
⑥ 経済的なサポート															
おおいた子育てほっとクーポンの配布					☆	☆	☆								子育て支援課
保育料の負担軽減					☆	☆	☆	☆	☆	☆					〃
放課後児童クラブ利用料の負担軽減											☆	☆			〃
児童手当の支給					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
NEW 子どものインフルエンザ予防接種の助成					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		地域医療対策課
子どもの通院医療費の助成					☆	☆	☆	☆	☆	☆					〃
子どもの入院医療費の助成					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
住宅リフォーム費用の補助					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		子育て支援課
⑦ ひとり親家庭などのサポート															
児童扶養手当の支給					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	子育て支援課
親子ふれあいバスハイクの開催					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
ひとり親家庭の医療費助成					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
修学資金の貸付や資格取得の支援など					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
母子父子自立支援員によるサポート					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
⑧ 障がいのある子どものサポート															
手当や医療の給付					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	社会福祉課・子育て支援課
福祉用具の給付や住宅改修の支援など					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		社会福祉課
発達の相談や療育の支援					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
⑨ 専門家などによるサポート															
NEW 【再掲】子育て世代包括支援センターの設置(2020年まで)				☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	【連携】子育て支援課
家庭児童相談員の配置										☆	☆	☆	☆	☆	子育て支援課
子育て支援相談員・なかつ子育てパートナー(NEW 心理士)					☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
要保護児童対策地域協議会の設置			☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆		〃
スクールソーシャルワーカーなどの配置											☆	☆	☆	☆	学校教育課

款	衛生費	項	保健衛生費	事業区分	(新規)	拡大	継続
事業名	子育て世代包括支援センター事業						
総合計画 施策の大綱	安心づくり		子ども子育て支援の充実				
担当部局・所属	生活保健部			地域医療対策課			
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,867		1,955	1,955			1,957	

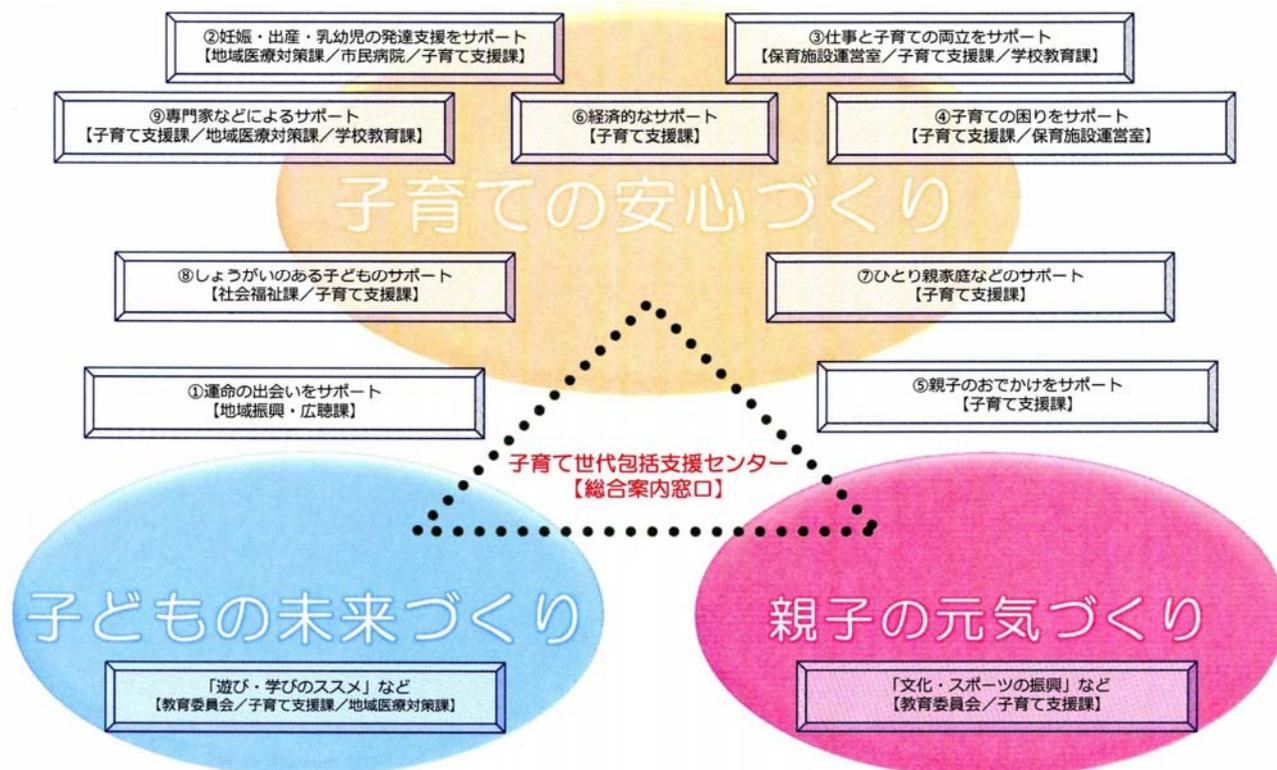
【事業の背景・目的】

核家族化に加え、若年妊婦や育児不安を持つ人の増加等といった状況の中で、乳幼児が健やかに成長・発達できるよう、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実が求められています。児童福祉法等の改正で平成29年4月から法定化(市町村の努力義務)され、国は平成32年までの全国展開を目指しています。

中津市では、妊娠～出産～子育てのステージに応じた各種施策を複数の部署で行っています。市民のみなさんに分かりやすく説明するため、切れ目ない子育て支援策をパッケージ化として市民のみなさんにお知らせし「みんなが子育てしたくなるまち」、「一歩進んだ子育て環境のまち」づくりを進めます。

【事業の概要】

妊娠・出産・育児に関する総合相談窓口(ワンストップ拠点)として母子保健コーディネーター(仮称)を配置し、市民の相談に対応するとともに、関係機関との連携を深め、支援が必要な人が適切なサービスを受けられるよう関係機関につなぐ体制の充実を図ります。また、市において、全乳幼児の状況把握が必要なため、健康管理システムの改修を行います。



【期待される効果】

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の体制の整備が出来ます。それにより、子どもが健やかに成長発達でき、安心して子育てが出来る環境となります。

款	民生費・土木費	項	児童福祉費・都市計画費	事業区分	(新規)	拡大	継続
---	---------	---	-------------	------	------	----	----

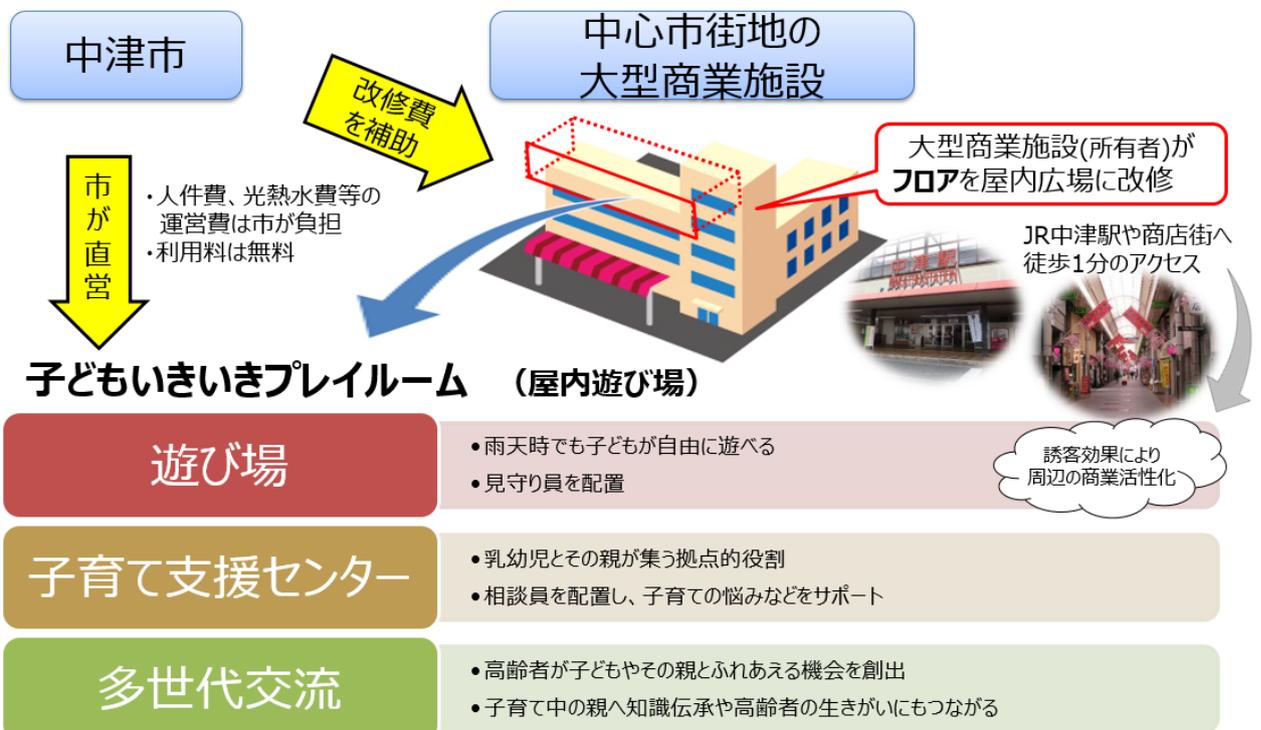
事業名	親子の集う場・居場所づくり					
総合計画 施設の大綱	安心づくり	子ども子育て支援の充実				
●子どもいきいきプレイルーム整備事業						
担当部局・所属	福祉部	子育て支援課				
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
40,000		20,000			19,730	270
●ダイハツ九州スポーツパーク大貞大型遊具整備事業						
担当部局・所属	建設部	都市整備課				
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
77,000					75,970	1,030

【事業の背景・目的】

少子化が進む中、中津市では「みんなが子育てしたくなるまちづくり」の下、多様な子育て支援サービスの展開に努めます。そこで、市内に住む子育て世代へのアンケートの結果、中津市内に最も欲しい施設として「雨の日に集える屋内広場」を挙げています。このニーズに応えるため、中心市街地の大型商業施設に屋内遊び場を整備し運営することで子育て環境の充実を図り、親子が集える場を創出します。

また、屋外の遊び場については、多くの市民が集まり環境が整ったダイハツ九州スポーツパーク大貞に、子どもにとって魅力的な大型遊具を設置し、親子が集える場を創出します。

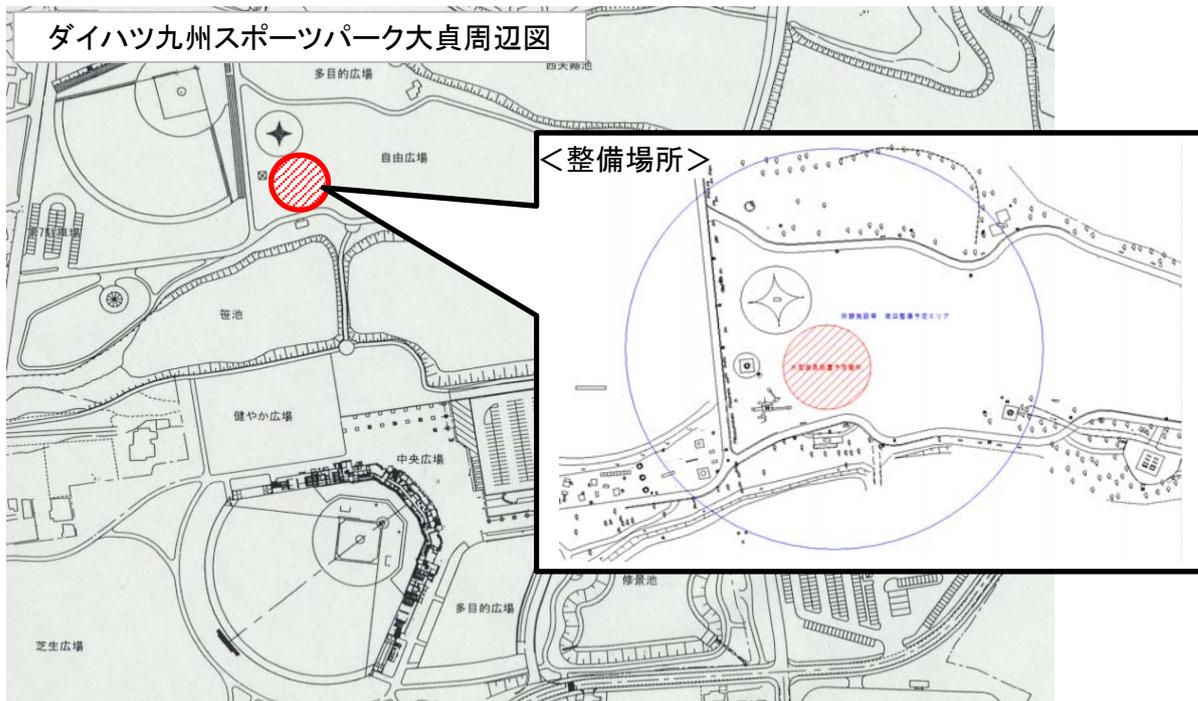
●子どもいきいきプレイルーム整備事業



広々とした空間で安全性、安心感をコンセプトに、雨の日も親子でおでかけして、思い切り遊べる広場を整備します。遊具の複合化や大きな遊具の設置は最小限に早期実現を目指します。

※官民協働事業として実施、中心市街地活性化施策との複合施策

●ダイハツ九州スポーツパーク大貞大型遊具整備事業



ダイハツ九州スポーツパーク大貞に現在整備している遊具

中津市は、子育て世代を中心に、多世代の市民が集い、レクリエーションや憩いの場として活用される魅力ある公園づくりを目指します。今年度は、多くの市民が利用するダイハツ九州大貞スポーツパークに、子どもにとって、魅力的で、十分満足できる大規模な遊具を設置し、親子が集える場を創出します。

【期待される効果】

子どもを産み、育てやすい環境づくりを進めることで、市の目指す「一歩進んだ子育て環境のまち」、「出生率2.0のまち」への機運を醸成し、「みんなが子育てしたくなるまちづくり」の実現を図ります。

それに加え、遊びの空間については、JR中津駅や商店街へ徒歩1分という好立地により、集客効果による周辺の商業の活性化も見込まれます。

また、大型遊具整備については、ダイハツ九州スポーツパーク大貞にある遊具施設の中で、シンボルとなるような大型遊具やそれに関連する休憩施設等の整備を行なうことで、子育て世代の利用者を中心として、地域の活性化にも寄与します。

(単位:千円)

款	衛生費	項	保健衛生費	事業区分	(新規)	拡大	継続
事業名	子どものインフルエンザ予防接種助成事業						
総合計画 施策の大綱	安心づくり		医療・保健の充実				
担当部局・所属	生活保健部			地域医療対策課			
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,000						15,000	

【事業の背景・目的】

「予防」は小児医療において大変重要なことから、これまでも定期予防接種のほかに、各種任意予防接種のワクチン費用の助成を行ってきました。(これらの費用助成を開始した当時は任意予防接種だったが、その後定期予防接種に位置付けられたものも含む) また、医師不足により、市民病院における従来の小児救急医療体制を一部変更させていただくこととなり、予防医療に力を入れ、充実を図ります。

【事業の概要】

対象者: 未就学児から中学生まで
助成内容: インフルエンザ予防接種料の助成
助成額: 1回接種あたり、1,000円
接種回数: 未就学児及び小学生は2回、中学生は1回

【主な事業費】

助成見込者数: 8,300名 (対象者の7割が接種する見込み)
未就学児 2,800名 + 小学生 3,900名 + 中学生 1,600名 = 8,300名

延べ助成見込者数: (2,800名 + 3,900名) × 2回 + 1,600名 × 1回 = 15,000名

事業費: 15,000名 × 1千円 = 15,000千円



【期待される効果】

感染・発病・蔓延の防止、及び重症化を予防します。

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	(新規)	拡大	継続
事業名	田舎困りごとサポート事業(各支所)						
総合計画 施策の大綱	安心づくり		高齢者福祉と活躍の場づくり				
担当部局・所属	総務部		地域振興・広聴課				
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,720						30,720	

【事業の背景・目的】

旧下毛地域は、若年者の流出による人口減少と少子・高齢化の一層の進行、深刻な医師不足、生活交通の廃止や縮減、集落の小規模・高齢化の進行による日常生活を支えてきた集落の機能の低下など、多くの課題が顕在化しています。

このような旧下毛地域の課題解決をより効果的に行うため、支所が担う地域振興の役割を一層強化することを目的に「地域振興課」を新設します。専属の再任用職員も2名ずつ配置して人員体制を強化したうえで、支所管内を巡回して住民の困りごとなどを聞き、生活者の支援を行います。

【事業の概要】

①行政手続きの代行など

- ・行政手続きの代行(住民票・戸籍・印鑑登録証明書等の取得代行や医療・福祉関係書類の提出補助)
- ・独居老人等への訪問による会話や安否確認
- ・軽微な生活道路の草刈、支障木の伐採作業等

②関係機関との連絡調整業務

- ・庭の手入れや草刈り、家屋の維持作業などの日常生活で困っていることに対して、関係機関や団体に連絡
(行政機関、社会福祉協議会、農業公社、住民型有償サービス、
シルバー人材センター、業者等)

③コミュニティバス運行ルートの支障木除去業務

④その他応援業務(災害危機管理業務、地域行事など)



【期待される効果】

住民の視点に立った支援を行うことで、旧下毛地域の住民の不安を解消し、住み慣れた地域で安心した生活ができます。

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	新規	拡大	継続
事業名	防災情報発信事業(防災設備管理事業・情報管理事業)						
総合計画 施策の大綱	安心づくり		災害に強い安全なまちづくり				
担当部局・所属	総務部		防災危機管理課・情報管理課				
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,877						6,877	

【事業の背景・目的】

災害から身を守るためには、市民それぞれが、正確な情報を様々な手段により取得することが重要となることから、中津市に関する防災・災害情報をとりまとめた新たな情報伝達手段を構築することで、市民が情報を収集する上での利便性向上を図ります。

【事業の概要】

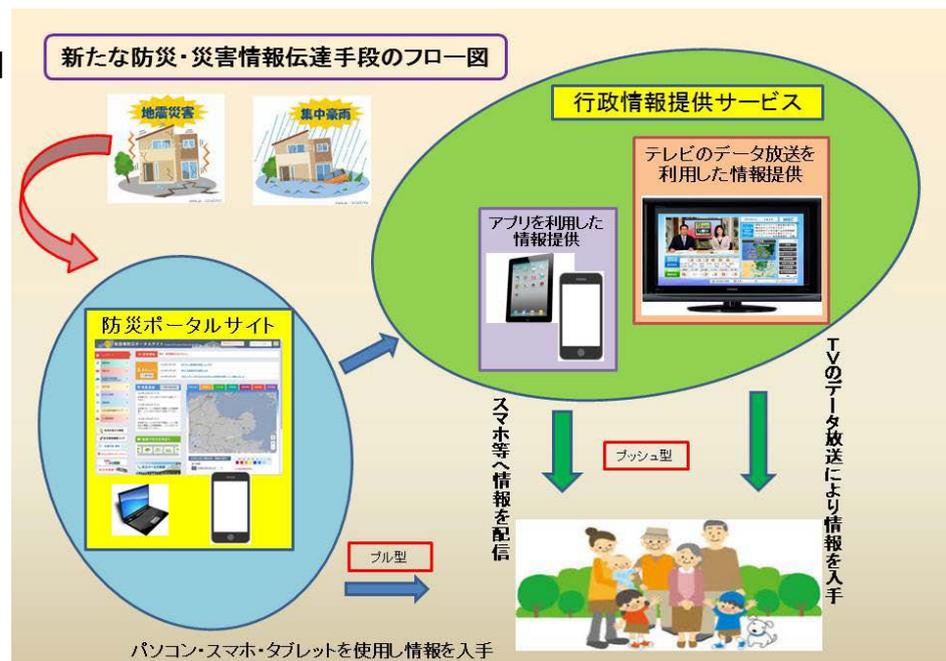
<中津市防災ポータルサイト(仮称)>

気象情報・河川監視カメラ映像等、中津市の防災に関する情報を一つにまとめた防災ポータルサイト(仮称)の構築を行います。

<行政情報提供サービス>

スマートフォンやタブレットを活用し、防災情報をはじめとした中津市の行政情報やインターネット上の情報コンテンツを発信できる地域の情報ポータルとして、情報提供のサービスを行います。

また、このポータルで発信される情報を、下毛地域のケーブルテレビの自主放送チャンネルのデータ放送としても利用できるよう整備を行います。

【防災・災害情報
伝達手段のフロー図】

【期待される効果】

今回の整備を行うことで、市民に対する災害情報の迅速な更新・提供ができるようになるほか、専用アプリを利用した配信や、ケーブルテレビについても緊急強制表示機能を使用し、自主放送チャンネルでデータ放送の自動切り替えを行うことも可能となることから、災害情報をプル型・プッシュ型を併用し、配信を行うことで、利用者のニーズに即した災害情報の提供が図られます。

款	商工費	項	商工費	事業区分	(新規)	拡大	継続
事業名	メイプル耶馬サイクリングロード活性化事業						
総合計画 施策の大綱	元気づくり	山国川上下流域を結ぶ観光振興					
担当部局・所属	商工観光部		耶馬溪観光室				
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,172		2,966		2,900		3,306	

【事業の背景・目的】

メイプル耶馬サイクリングロードは、観光資源として非常に高い魅力を有しながら、周囲の観光資源との連携不足等の理由から、ポテンシャルを生かしきれていない状況です。このサイクリングロードを活かした観光振興策を展開していくため、平成28年5月に「メイプル耶馬サイクリングロード活性化会議」を発足しました。会議を経て、同年10月に中津市長へ提言が手交され、提言手交後は、提言を参考にし、計画的にサイクリングロードの活性化に向けた取組みを実施しています。また、平成29年2月の台湾台中市との協定締結に伴い、更にサイクルツーリズムの促進を図っていきます。

【事業の概要】

メイプル耶馬サイクリングロード活性化会議から受けた提言を参考に、モデルコース・マップづくりなど具体的な事業を実施します。

- ・モデルコース及びマップづくり
- ・サイクルハブの増設(自転車ラック・空気入れ・工具購入)
- ・ベンチ設置、草刈業務委託などの環境整備

メイプル耶馬サイクリングロードの風景



休憩地点(旧下郷駅)



【期待される効果】

モデルコースが掲載されたマップや、受入環境の整備としての看板作製や休憩ベンチ等を設置することにより、誘客増を目指し、メイプル耶馬サイクリングロードの活性化による耶馬溪地域への経済効果・経済波及効果を図ります。また、今後はサイクリングや温泉など共通点の多い台中市との交流を密にし、観光振興のインバウンド推進にむけた、誘客に繋げていきます。

(単位:千円)

款	商工費	項	商工費	事業区分	(新規)	拡大	継続
事業名	勤労者資格取得支援事業補助金						
総合計画 施策の大綱	元気づくり		企業誘致と地場企業の育成				
担当部局・所属	商工観光部			商工振興課			
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000						1,000	

【事業の背景・目的】

平成28年9月に行った事業所1,000社アンケートによると、経営上の課題として「人材の確保、育成」と回答した事業所が63.4%となっており、人材不足とともに「人材育成」を課題と捉えている事業所が多く存在しています。それら中小企業が抱える課題を解決するため、県や技術指導機関との連携を図りながら、中小企業のニーズに沿った技術力向上のための支援を進めます。

【事業の概要】

事業所に勤務する市内居住者が、能力開発や技術力向上のため資格を取得する際に要する経費の一部を市が補助することにより、市内事業所の技術力向上及び人材育成の支援を図ります。

※資格…厚生労働省が所管する国家検定制度である「技能検定資格」をいう。

【主な事業費】

技能検定受験料補助金 1,000千円

- ・補助率 2/3
- ・補助限度額 10千円
10千円×100件=1,000千円



技能検定とは、働く上で身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度で、全部で127職種の試験があります。

※平成27年度県内受講者数;1,722人

(例)



機械加工



金型製作

【期待される効果】

市内企業の技術力向上を支援することで、製品の生産性の向上や品質維持につながり、市内の産業振興に寄与します。

(単位:千円)

款	商工費	項	商工費	事業区分	(新規)	拡大	継続
事業名	中山間地域創業支援事業補助金						
総合計画 施策の大綱	元気づくり		企業誘致と地場企業の育成				
担当部局・所属	商工観光部			商工振興課			
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000			1,500			1,500	

【事業の背景・目的】

人口減少が著しい市内中山間地域(三光地区、本耶馬溪地区、耶馬溪地区、山国地区)において、移住者又は定住者が創業するにあたり、空き地、空き家及び空き店舗等を事業所として整備する経費を市が補助することにより、集落機能の維持及び定住促進による地域の活性化を図ります。

【事業の概要】

中山間地域内に居住・移住・定住してコミュニティビジネス等を創業する者に対し、創業資金を助成します。

※コミュニティビジネス (例) 宅配、移動販売、配食サービス、地域の特産を使った飲食店・小売店、特産品の商品化、農業、婚活事業等

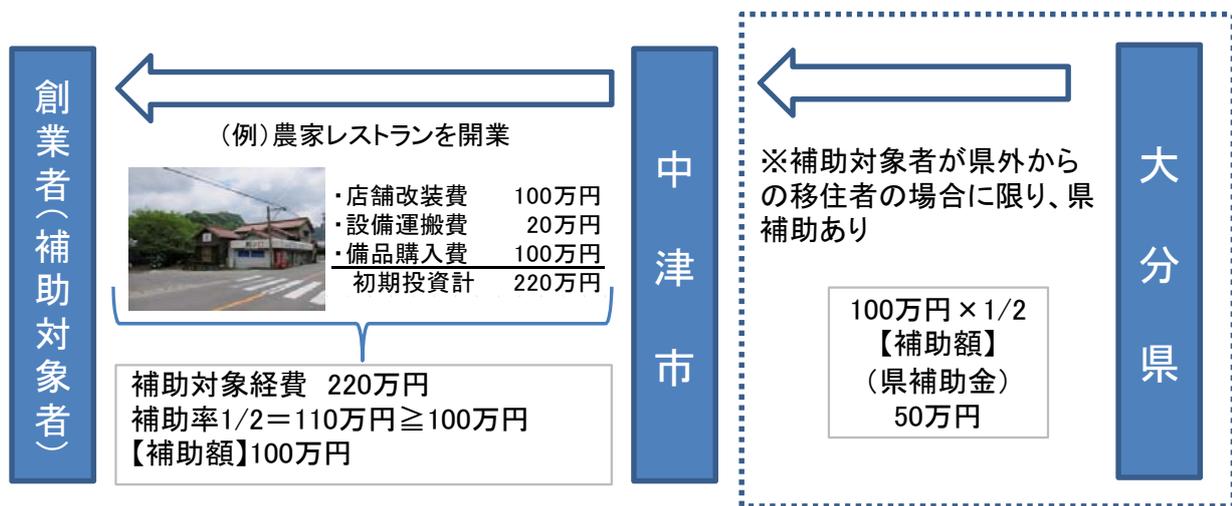
補助対象経費: 工事費(新增築・改築等)、設備費(備品購入費等)、役務費(広告宣伝費等)

【主な事業費】

創業資金補助金 3,000千円 (@1,000千円×3件)

- ・補助率 1/2
- ・補助限度額 1,000千円

※補助対象者が県外からの移住者の場合は県補助金の活用も可能(1件500千円)



【期待される効果】

中山間地域における移住者及び転入者の増を図るとともに、地域雇用の創出と安定を図ります。また、一次産業及び六次産業関係の施策とも連携を図り、地域ブランドの発信にも寄与します。

(単位:千円)

款	商工費	項	商工費	事業区分	(新規)	拡大	継続
事業名	商店街空き店舗活用事業補助金						
総合計画 施策の大綱	元気づくり		まちなのにぎわいづくり				
担当部局・所属	商工観光部			商工振興課			
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,000						4,000	

【事業の背景・目的】

市民にとって便利で暮らしやすく、魅力ある商業環境の形成が必要です。その中で、商店街の魅力の向上を図る取り組みを行い、商店街の振興、中心市街地の活性化及び消費者ニーズに対応した魅力あるまちづくりを行います。

【事業の概要】

中心市街地商店街で、新規出店者や商店街振興組合等が空き店舗を活用して行う事業に対し、補助金を交付します。

・対象事業

店舗改装費(外装・内装工事、設備工事、設計に関する費用)

但し、市内に主たる事業所を有する者に工事を請け負わせる場合に限る。

・補助率・補助限度額

①補助率2/3 補助限度額 2,000千円

②補助率1/2 補助限度額 1,000千円



商店街の空き店舗



(例)



青空市場



賑わいの創出



チャレンジショップ

【期待される効果】

空き店舗の減少に加えて、雇用の創出、賑わいの創出による中心市街地の活性化を図ります。

款	総務費	項	総務管理費	事業区分	(新規)	拡大	継続
事業名	情報交流発信所・カフェ事業 (地域おこし協力隊)						
総合計画 施策の大綱	元気づくり	移住の促進 (観光の推進)					
担当部局・所属	本耶馬溪支所(総務部)			総務課			
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,000						4,000	

【事業の背景・目的】

若い世代へのアプローチは観光、移住、地域振興という各分野において、協力隊が今後活動を行う中で避けては通れない重要な年齢層だと考えています。移住希望者や観光客などに情報の発信や伝達を直接的に行える場所を設置し、「若い世代を巻き込む地域の活性化」に取り組んでいきたいと考えています。

【事業の概要】

地域おこし協力隊による観光と移住の情報発信拠点を道の駅「耶馬トピア」のふるさと塾内に設置します。併せてカフェを併設し、憩いの場を提供します。

◆ 情報交流発信 CAFE ◆

若い世代をもっと地域に巻き込むためには

- ・地元の若い世代や観光客と協力隊が直接触れ合い、移住者としての視点から中津市全体の良さを伝えられる場をつくる
- ・若い観光客や女性が興味を持つ地元情報をダイレクトに発信、交流できる場所をつくる
- ・中津市への移住の良さや住みやすさを伝え、空き家情報などを直接相談できるような交流の場をつくる
- ・地元の若い人、観光客、移住希望者などが直接互いに交流することができ、横の繋がりを育てられる場をつくる

2方向のアプローチで効果を上げる

地元の方々や観光客への情報発信と交流を行う場
 移住者の視点で中津市の良さを直接伝える場
 移住相談や空き家案内を行う場

情報交流発信所

- ・パンフ・写真展示
- ・インバウンド対応
- ・簡単な通訳・案内
- ・移住相談など

若い世代や女性が興味を引く場
 観光客が足を止めるきっかけとなる場
 地域内外の人たちが横の繋がりを育てられる場

CAFE

- ・地産品スイーツ
- ・観光客を呼び込むツール

【希望設置場所・事業費】

道の駅 耶馬トピア内 ふるさと塾内
1階:情報交流発信所
2階:カフェスペース

◆期待できる+α効果◆

- ・高齢者の利用が多い耶馬トピアに若者が足を止めるきっかけとなる
- ・主要観光ライン「青の洞門→羅漢寺」の動線の一つとして、観光客を引き込む新たなツールとなる
- ・道の駅での地域おこし協力隊の活動拠点というインパクトにより、耶馬トピアの知名度アップに繋がる
- ・道の駅の新しい活用方法として、メディア媒体からの注目が期待できる



道の駅耶馬トピア ふるさと塾



観光情報発信スペース(1階)



カフェスペース(2階)

【期待される効果】

地域おこし協力隊による直接的なインバウンド対応も可能になり、新たな集客が見込まれ、耶馬トピア内他施設や地域全体の観光促進となることが期待できます。また、移住者の増加やイベント開催により旧下毛地域と都市部の交流が図れます。

款	農林水産業費	項	農業費	事業区分	(新規)	拡大	継続
事業名	地域農業経営サポート機構育成事業						
総合計画 施策の大綱	元気づくり		一次産業振興・六次産業化				
担当部局・所属	農林水産部			農政振興課			
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,200			6,600			6,600	

【事業の背景・目的】

中山間地域の水田農業での担い手不足が深刻化している中、担い手がない集落の支援、農地の利用調整や雇用の相互補完の連携など地域農業を総合的にサポートするため農業公社機能の拡充と地域農業経営サポートの活動を行う経費に対して補助します。

公益社団法人農業公社やまくにを中心に、中山間地域の不在集落の支援体制の構築、農地の利用調整や雇用の相互補完等、多様な担い手連携による効率的な営農体制を構築し、地域農業の活性化を図ります。

【事業の概要】

◆地域農業サポート機構運営補助

事業主体:公益社団法人農業公社やまくに

負担割合 県 (1/2) 市 (1/2)

◆オペレータの育成補助

負担割合 県 (1/2) 市 (1/2)

広域営農システムの構築

現 状

- (担い手)
 - 県下の担い手は集落営農組織605(うち法人196)、企業参入法人193、認定農業者4,357存在(平成26年度末)
 - 各組織で抱える課題生産コスト、農地集積、販路拡大、雇用の確保の解決には広域連携が求められている。
- (農地)
 - 農地の大部分を占める水田農業での担い手不在集落は約2,000存在
 - 担い手不在集落は集落機能の低下から集落営農の組織化が困難であり、耕作放棄地の予備軍となっている。

目指すべき方向性

- ・安心: 担い手不在集落の支援体制の構築
- ・活力: 農地の利用調整や雇用の相互補完等、多様な担い手の連携による効率的な営農体制の構築
- ・発展: 新たな農業団地の育成

▶ 地域農業を総合的にサポートする「地域農業経営サポート機構」の設立

地域農業経営サポート機構による集落支援・再生イメージ

現状



地域農業経営サポート機構

- 組織形態: 公社、株式会社、合同会社
- 事務局(市町村・JA・県のOB)
- 地域調整(作業委託希望とりまとめ、農地利用調整)
- 法人間調整(機械、資材、雇用、農地利用、販路検討)
- 日本型直払い代行事務、各種事業事務
- 新規就農希望者の育成、独立支援
- 構成員(集落営農法人、企業参入法人、認定農業者等)
- 担い手不在地域の営農
- 鳥獣害対策支援業務(防護柵設置支援)
- 新規就農希望者の研修受け入れ

サポート機構によるマネジメント

サポート機構への設立運営支援

- ① 設立運営支援(12,000千円×1/2) (市町村1/2)
地域農業を総合的にサポートする機構の活動運営経費に対する助成
- ② 担い手確保支援(2,400千円×1/2) (市町村1/2)
担い手不在集落の対応等で予想されるオペレーター不足を解消するため、就農希望者を雇用しオペレーターとして育成する経費に対する助成

再生後



【期待される効果】

広域営農システムの構築により、担い手不在集落の支援体制の構築、農地の利用調整や雇用の相互補完など多様な担い手の連携による効率的な営農体制の構築、新たな農業団地の育成を図ります。

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	(新規)	拡大	継続
事業名	学びに向かう中津っ子支援事業						
総合計画 施策の大綱	未来づくり		学びたい教育のまちづくり				
担当部局・所属	教育委員会			学校教育課			
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,561					12,390	171	

【事業の背景・目的】

教育のまち中津を目指すため、知(確かな学力)・徳(豊かな心)・体(健やかな健康)をバランスよく育み、21世紀を乗り切る人材育成を行います。またその中で、学力向上は、子どもたちの将来の夢や希望を実現させるためにも重要であり、子どもたちの学びを支える補充授業やグローバル化に対応した人材育成などを積極的に実践していきます。

【事業の概要】

○補充学習支援事業【新規】

・夏休みを短縮し、授業時間数の確保と、学びのススメ塾の充実(受講者の拡大、基礎基本の定着、学び直しの徹底)を図ります。

○APUとの交流活動事業【新規】

・中学生を対象に、APUキャンパス内で学生と異文化交流活動を実施します。

○学びのススメ英検塾事業

・中学校卒業までに英検3級取得を目的とした補充学習(週1回)を実施します。

○ジュニアグローバルリーダー研修事業

・中学生を対象に、グアム現地校への短期留学(3年目)を実施します。

○わくわく英語ひろば

・ALTを活用した国際理解活動、異文化交流を実施します。

○ステップアップ講座事業

・中学生を対象に、学力向上とグローバル化に対応した人材育成をめざした講座を実施(隔週)します。



【期待される効果】

NPOをはじめとする地域人材などを活用し、授業以外の場面で子どもたちの学びを支える各種補充学習を効果的に行うことで、学校と地域が一体化した形で組織的・継続的な取り組みを充実し、学力における基礎基本の確実な定着と活用力の育成を図ることができます。

款	総務費	項	戸籍住民基本台帳費	事業区分	(新規)	拡大	継続
事業名	コンビニ交付サービス事業						
総合計画 施策の大綱	-		-				
担当部局・所属	生活保健部			市民課			
予算額	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,761					51,761		

【事業の背景・目的】

住民から窓口の混雑緩和、待ち時間の短縮並びに閉庁日及び執務時間外における便利なサービスの提供などの要望を受けています。

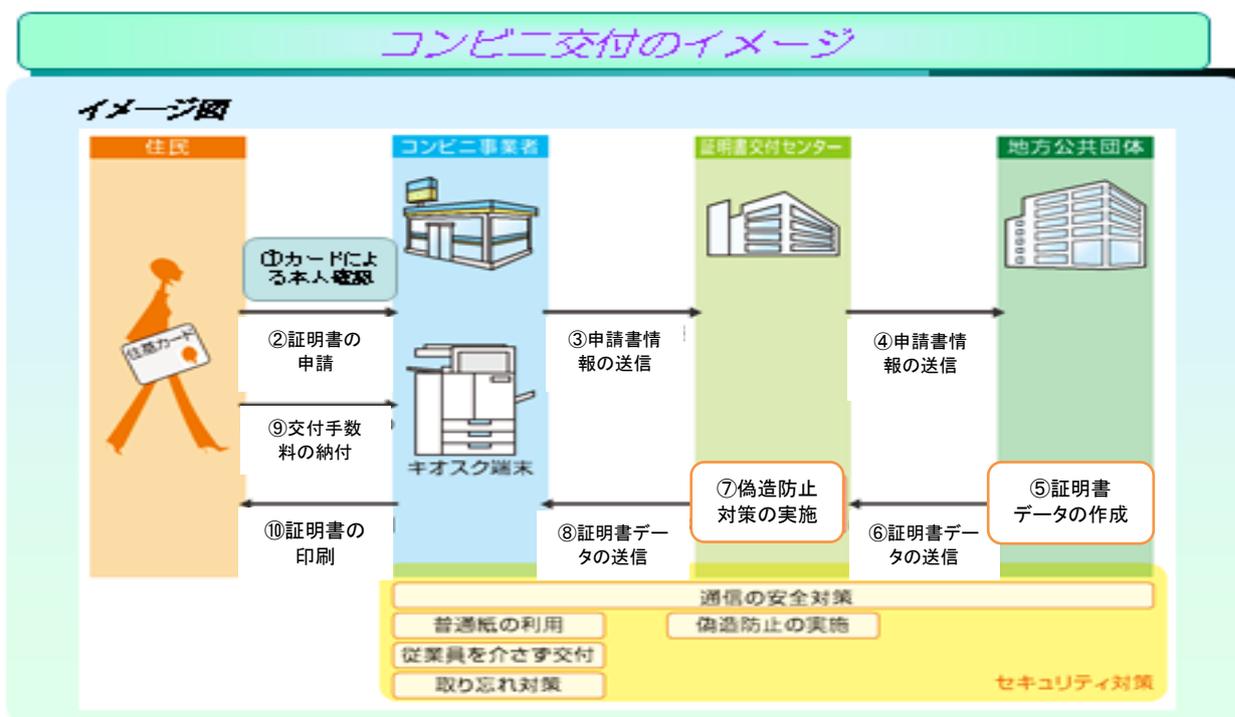
また、市民課においても郵送請求事務の軽減など、事務の効率化が図られます。

そこで、マイナンバーカード(個人番号カード)を利用したコンビニ交付サービスを開始し、住民ニーズに応えます。

【事業の概要】

マイナンバーカード(個人番号カード)を利用し、全国のコンビニエンスストア等に設置しているキオスク端末から住民票の写し等の証明書を受け取ることができるサービスを平成30年1月から開始します。

★【交付予定の証明書】「住民票の写し」「印鑑登録証明書」「戸籍証明書」「戸籍の附票の写し」「課税証明書」「所得証明書」「所得課税証明書」



【期待される効果】

全国のコンビニエンスストア等で窓口開設時間にとらわれずに証明書を取得できるなどの住民の利便性の向上が図られます。

また、窓口の混雑緩和や郵送請求事務の軽減など、大幅な事務の効率化が期待されます。